

経営比較分析表（令和6年度決算）

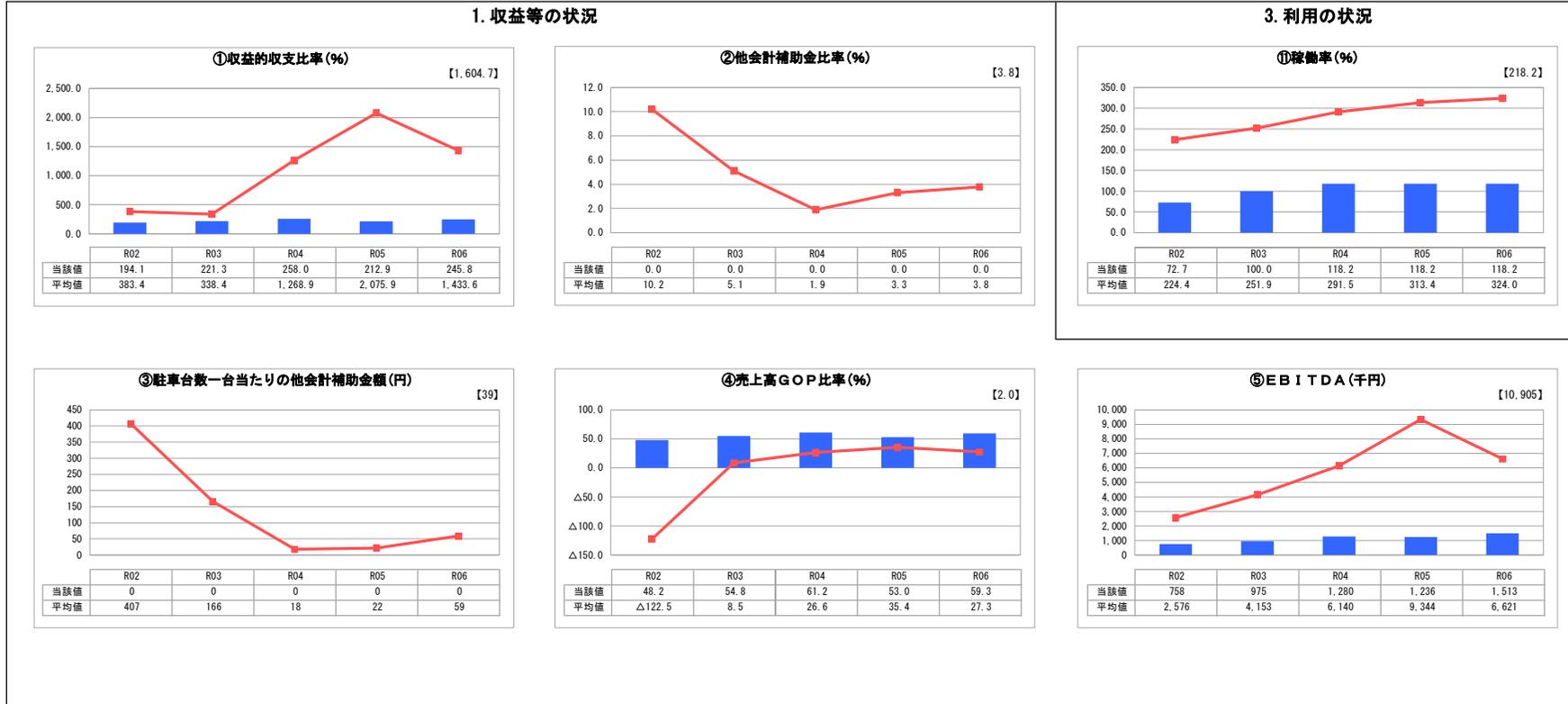
和歌山県橋本市 橋本駅前駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	その他駐車場	広場式	42	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	267
収容台数(台)	時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
11	420	無

グラフ凡例

- 当該施設値(当該値)
- 類似施設平均値(平均値)
- 【】 令和6年度全国平均

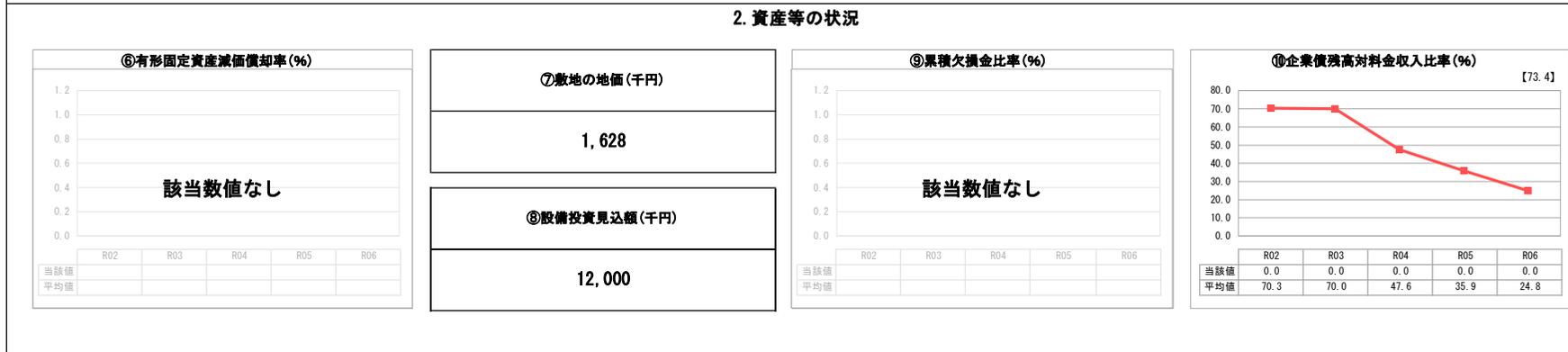


分析欄

1. 収益等の状況について
 令和6年度は直近5年度において二番目に高く、昨年からは2割程度収支比率が伸びた形になるが、何か劇的に伸びたわけではない。平均値に比して著しく低いが、何かが悪化しているといったものでもない。

2. 資産等の状況について
 特筆すべき事項はない。令和2年度に大規模改修を行っているの、資産等の状況について変動があるのはまだ先と考えられる。

3. 利用の状況について
 令和2年度に落ち込んだのち、令和3年度に上昇し、令和4年度からは横ばいで推移している。駐車場の立地から、駅及び周辺施設の利用者と考えられるが、増加または減少する大きな要因が考えられないことから、横ばいが続いていると考えられる。



全体総括
 全体的にこの3年度の間は横ばいで推移している。利用率の向上を図るには、精算機の更新等が必要になるが、その際の投資等を考えた際には、使用料等も併せて考える必要がある。また、急速な人口減少に伴うサービス需要の減少、施設の老朽化に伴う更新需要の増大、公営企業に携わる人材確保の困難、近年の職員給与費の増加や物価高騰による営業費用の増加の影響を勘案するに、駐車場事業の民間委託について検討を行い、実施が可能かどうかを判断します。